

私の園の卒園式

野 辺 繁 子

二年・三年の子どもたちの園生活の中の楽しい思い出のひとつとして、いつまでも子どもの胸のどこかに残っているような式にするために、先ず対象である幼児にスポットをあてて考えてみました。
練習をしないようにしたい

残り少ない園生活を楽しく遊びたい三月に、式の練習を繰り返しては、当日を期待する気持ちが半減してしまふのではないかと考え、練習をしないで参加するためには先ず、平常のつみ重ねが大切だと思います。

- 人の話を聞く態度・内容の理解
- はっきり返事ができるように
- 先生から、物を受けとる時は両手で
- 二十分位の持続時間を持てるように

などを、五才児の三学期までに、ひとりひとり身につくようにねらいを持ち指導して行くようにします。

卒園式に期待をもつように

幼稚園での毎日の活動の中で、小学生になる喜びを味わうように仕向けていきます。

- 手拭いづくり

子どもたちがひとりひとり好きな画を半紙を八等分した紙に描いて、ビニール袋に入れておいた中から自分一つ選び先生や友だちと手拭大の台紙に並べて、染めに出し、クラス毎に手拭にし、卒園式当日に渡します。

- レコードづくり

カメラが各家庭に普及してきているので園のマーク、建物の写真の入ったアルバムは入園祝として贈り、園児の写真は、その都度渡し各家庭で貼るようにします。そのかわりに、子どもの声をレコードにつくる事にしました。A面は、クラス全員で歌う木の実幼稚園々歌と、皆の一番好きだった歌をふきこみます。B面は、担任と子どもの対話で、クラスの名前、担任、仲よしの友だちの名前、楽しかった行事、大きくなってなりたいたいものなど担任の問いに答えるようにします。次は子どもがリクエストした歌を担任の伴奏で歌います。最近では、片面七分

間に全部をふきこめる大判にして、片面はクレラップをはって保存用ができるようになりました。

●紙芝居づくり

幼稚園生活の思い出の中のいくつかを取り出し、各クラスで紙芝居をつくりまわす。「入園式」「遠足」「おもちゃつき」「運動会」など、その年によって各クラスのテーマは変わりますが、子ども達が描いた絵を切りぬいて、保育者や友だちと一緒に構成して台紙に貼り、説明は担任と会話形式にして歌を入れたりして、子どもたちを考え

テープにふきこんでおきます。

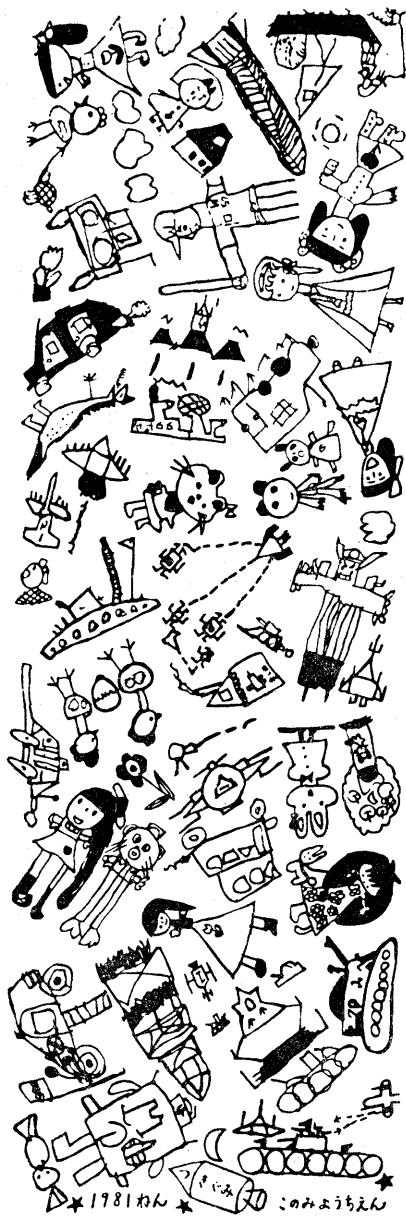
卒園式について

○卒園式は、毎年三月の第三日曜日ときめ、両親が参加できるようにしました。

○式場づくり

ステージの奥のカーテンには、子どもの描いた絵をはって、緊張をやわらげ、ステージの前には、花束を花筒にさして並べ明るくするように心がけました。

○卒園式次第



▲手ぬぐい

一 奏 楽

園長氏名

静かなピアノの曲に子どもたちが入場し着席

二 開会のことば

園児を中心として計画いたしますので失礼がある時はお許し下さいという事も告げるようにします。

三 園事報告

四 優勝カップ返還

運動会の対級リレーのカップを返還します。在園中に誰もが一回は代表者として出る事のできるように配慮し男女別に持つて出るようにします。

五 保育証書授与

子どもたちに理解できる証書をと思い、文面をやさしくしました

「 保育証書

氏名

あなたは 木の実幼稚園に○年のあいだまいにちげんきよくかよって つよいからだとりっぱなこころのこどもになりました

昭和 年三月 日

」

保育証書は、ひとりひとりに園長が手渡す時に「おやすみしないで よく来ましたね」「大きな声でお返事ができて偉かったわね」「遠いところから 歩いてきたのね」など一言ずつ添えるように留意しました。

証書は最後まで、自分でしっかりと持っているように筒の中に入れたのを受けとるようにしました。

一三〇名で時間がかかるので時間をみはからって、起立して楽しく歌をうたって一息つくようにしました。

六 皆勤精勤賞授与

三年皆勤・二年皆勤・一年皆勤・精勤は代表者が受けるようにします。

七 思い出のアルバム

父兄と子どもとのかけあいで歌います。

八 園長告辞

短時間で子どもにわかるように話し父兄にはひとことお祝いをいうようにして細かいことは、謝恩会（前二日の金曜日）で話すようにします。

九 来賓祝辞

小学校長 P T A 会長 旧職員など最少人数にしほり、一人三分以内に依頼します。

十 紙芝居

出入りの楽な場所に坐った子供が二人でステージに持って行き、テープを流します。この役も前出の代表の一人の役目

十一 記念品贈呈

十二 記念品授与クラス代表の二人の役目

十三 理事長あいさつ

十四 卒園のうた・園歌

十六 閉会の辞

十七 園児退場

ホタルの光の奏する中で、ステージに飾ってある赤いカーネーション二本とフリージア二本の花束を、理事長・園長来賓の方々より一人一人が手渡され、証書の筒と大切に持って退場し各クラスへ戻ります。

何の変哲もない卒園式ですが、子供本位に考え毎年改

良しています。紙芝居は今年度からスライドにして、テープの説明をメインにする予定でおります。

謝恩会は親と保育者だけで開いていただくようにして、子どもたちは年中少児と「お別れ会」を在園児より鉢植えのイチゴを卒園児からはクラスで使う、布を貼ったダンボールとか、紙粘土でつくったままごとの御馳走などを贈るようにしています。

(埼玉県・木の実幼稚園)

私の園の修了式

小坂田玲子

修了式は幼稚園生活最後の日であり、また新しい門出への出発の日でもあります。この幼稚園最後の保育の日である大切な一日を、大人中心のお別れの儀式に終わらせたくありません。できる限り日常生活の延長として、楽しく落ちついた雰囲気の中にも、多少の厳しさも加わっ